

## 珠洲市創生に向けて



珠洲市長 泉谷 満寿裕

東京奥能登応援団の皆様におかれましては、日頃よりご支援、ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

珠洲市はこれまで、本市の強みである「食」を中心に交流人口の拡大と農林水産業の振興を組み合わせ、活性化を図ってまいりましたが、昨年は、北陸新幹線金沢開業効果に加え、映画「さいはてにて」や特にNHKの連続テレビ小説「まれ」の効果が大きく、本市への入り込みが大幅に増加し、活力が高まってきました。

今年、珠洲市の創生に向けた取り組みを本格的にスタートさせてまいります。特に、本市の魅力

を高めることで移住・定住の促進につなげるため、来年秋に開催予定の奥能登国際芸術祭の準備や、市民の皆様への健康寿命を延ばすための鉢ヶ崎温泉「元気の湯を拠点とした取り組みに力を入れてまいります。珠洲市の創生に向けて、「だれもが生き生きと暮らせるまち」、「ふるさとの未来を育むまち」、「人をひきつける魅力あるまち」、「みんなが活躍できる活力あるまち」、「幸せを感じられるまちの基盤づくり」の5つを柱に、より市民の皆様が幸せを感じられるよう全力で取り組んでまいります。

東京奥能登応援団の皆様には、今後ともふるさとに変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げます。とともに、東京奥能登応援団の益々のご発展と、会員の皆様のご活躍を心よりご祈念申し上げます。

珠洲市長 泉谷 満寿裕

## ふるさと納税の返礼品を充実させました



これまで、ふるさと納税をいただいた方へは、広報すず1年分と奥能登絶景カレンダーをふるさと納税の返礼品として贈らせていただきました。平成27年度には、広報すずに加え新米と揚げ浜塩を贈らせていただいたところ、とても好評でした。

地域の特産品をお届けすることで、ご寄附いただいた方にも喜んでいただき、地域の活性化にもつなげることを目的に、平成28年4月1日から返礼品を充実させ、ご寄附いただいた方が返礼品を選択できるシステムに変更しました。また、インターネット申込みやクレジットカード決済も導入し、ふるさと納税の手続きを簡素化しております。返礼品には、市内宿泊券もございますので、帰省の際にもご活用いただけます。

「美しい里山里海の自然環境の保全」「子どもからお年寄りまでが元気で暮らせる住みよいまちづくり」を推進していくためにも、皆様からの応援をお待ちしております。

### お問い合わせ先

〒927-1295  
珠洲市産業振興課 ふるさと納税担当(住所記載不要)  
TEL:0768-82-7775 FAX0768-82-7802

### こらむ

### アイデンティティ 30

奥能登の自然が語る

#### 四季懐古 — 春はあけぼの

「春は曙。やうやう白くなりゆく、山ぎはすこし明かりで、紫だちたる雲のほそくたなびきたる…」はよく知られた清少納言の『枕草子』冒頭のフレーズである。舞台は京都、多分下鴨神社辺りから日の出の東山を見たのであろう。高校生の頃、この文章に触発されて早春早朝見附島と立山連峰のあわさいから昇る海の日の出を見附海岸で待った。

天空は次第に白みがかり細い雲が漂い、その雲の色は青く黄色く紫に赤みがかり微妙に変化して神秘的であった。やがて見附島を照らし、一条の波打つ光線が届いた。太古の日本原人真腸縄文人から今日に至る連綿と不易な大自然の情景である。冬波が癒え、閉ざされた心を開くあけぼのの輝きを奥能登人は共有してきたのである。

このところ、私は盛春の連休に帰郷し山菜採りを楽しみにしている。そして、つくづくと思うのである。不易な姿の自然と移りつくり変えられる流行の自然があることを。自然には確かに歴史がある。自然は人間の様を語る。人間に支配された爪痕がある。先の大戦中には山林はことごとく伐採され重なる洪水被害に見舞われた。やがて、山には植林、川は護岸、田は耕地整理されたが、今や休耕田が広がりは始める。畑は荒れ放題で、山には人の愛の手はない。

未来的現在の視点から、自然と人間のコラボレーションの創生を如何にとやせん。ぜんまい、わらび、ふき、うど、たらのめ、かたは、たけのこを採りながら思いは募り去来する。

(押上武文(府中市宝立町出身))

特別寄稿 (埼玉県川口市・斎藤忠義様)

# 奥能登・外浦街道を歩く③ 曾々木口～白米千枚田～輪島

平成27年5月28日(木)、外浦街道歩き・輪島への最終行程である。曾々木口から白米千枚田を抜けて輪島まで一気に歩く予定である。



### ○能登観光ホテル

珠州市真浦町、垂水の滝の近くのホテル。  
5月27日、28日の2連泊。



### ○曾々木口

宿のマイクロバスで曾々木口まで送ってもらい、輪島に向けて歩き出した。  
3日続けて快晴である。かなり暑い。

### ○輪島塩 製塩所が続く。

### ○白米千枚田

千枚を超える小さな棚田が海の際まで迫るように続いていた。丁度田植えが終わって淡い緑色の水面がキラキラと光っていて壮観である。  
道の駅・千枚田ポケットパークで昼食用のおにぎりを買い込んで再び歩き出す。



### ○御陣乗太鼓

輪島市名舟町、1576年上杉謙信が能登に攻め入った時、武器を持たない農民が、木の皮の面や海藻の髪をつけて、夜陰に乗じて陣太鼓を鳴らして追い返したと言われる。



### ○国道249号線

日本海に沿って国道を輪島に向かって唯ひたすら歩く。幸い歩道が整備されているいろいろな花が咲いていて疲れを癒してもらった。



### ○キリコ会館

輪島港が埋め立てられ広大な敷地に5階建てに相当する新しい会館が出来ていた。  
中には15mを超えるものなどたくさんのキリコが展示されていた。キリコとは能登の祭で神輿を先導し巨大な松明とともに街中を練り歩くと。

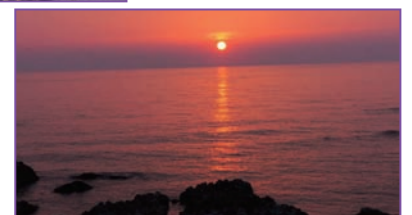


### ○輪島塗

輪島といえば最高級の実用漆器。道路の下水蓋まで塗りのお椀の模様になっていた。

### ○輪島駅ふらっと訪夢

廃線になったJRの駅がバスターミナルになっていた。今日は約20km歩いて、この駅を終点としてバスでホテルに帰った。



### ○日本海に沈む夕日

夕食時(午後7時頃)にホテルの2階からの夕日が素晴らしかった。

石川県人会

総会・新年祝賀会

1月24日千代田区ルポール麹町において「石川県人会総会・新年祝賀会」が160人で開催された。オープニングは、和泉元彌さんから和泉流宗家による狂言「棒縛」が演じられ喝采が送られた。本年の事業として5年に1度の石川県人会全国大会が9月25日ホテル金沢において開催されることが報告された。役員の改選では総務委員長に小山久夫さん、事業委員長に本田ゆり子さんの珠洲出身者2人が選出され、県人会の新しい舵取りに期待が集まっている。



のとキリシマツツジ展鑑賞



3月12日、調布市神代植物園において「のとキリシマツツジ展」が開催されました。

石川県人会ではツツジ鑑賞と深大寺散策を兼ねた「散歩の会」で訪れました。

横浜石川県人会の創設



去る2月21日横浜市内のそごう横浜店などで「石川県人の集い・神奈川」が60人参加で開催された。映画会は水上猛之監督の「珠洲のジイちゃん」が上映され、瀧川鯉輪が落語を披露した。交流会では、樺井さんが「金沢ロマンス」、猫十字社の池亜美さんが「とうはくくん」を歌い、女紙芝居師・中谷奈津子さんが芋掘藤五郎を題材にした紙芝居、塩山誠司さんが抽選会に登壇して懇親会を盛り上げた。

主催者を代表して本田ゆり子代表世話人が「横浜石川県人会の発足」を宣言して、参加者の了承を得た。また同会は、4月2、3日「大岡川桜まつり」に石川物産展を出展する予定を発表した。

石川県人会では、会員を募集しています。 ●申込み先 電話 **03-3556-1414** FAX03-3556-8113 Eメール [jimu@isikawa-kenjin.com](mailto:jimu@isikawa-kenjin.com)

藤平朝雄先生講演会



当応援団など実行委員会が主催して、3月26日目黒区駒場の旧前田家本邸洋館において石川県観光スベシャルガイド・藤平朝雄先生をお招きし、「加賀藩第13代藩主・前田斉泰の能登巡見の旅」講演会が開催された。能登出身者のふるさと会など17団体が協賛し、前田利祐第18代ご当主や石田寛人石川県人会長ら120人が参加した。

名調子で語られる様々な出来事や逸話に聴衆が引き込まれた。最後に自ら作詞した相撲甚句を熱唱し大きな拍手が沸いた。

講演の後、参加者は4グループに別れ、ガイドの案内で当時東洋一と言われた洋館と加賀の文化を感じさせる和館を見学した。

.....

ご協力をいただいた皆様に衷心から御礼を申し上げます。

首都圏ふるさと行事

- |                  |                  |             |
|------------------|------------------|-------------|
| ◆4月7日(木)~12日(火)  | 加賀百万石の物産展        | 水戸京成百貨店     |
| ◆4月12日(火)~18日(月) | 加賀百万石展と富山・福井の味と技 | 東武宇都宮百貨店    |
| ◆4月20日(水)~26日(火) | 味覚の加賀・能登・金沢フェア   | 高島屋港南台店     |
| ◆5月5日(木)~11日(水)  | 加賀・能登・金沢物産展      | 横浜・京急百貨店    |
| ◆5月21日(土) 11:30~ | 飯田高校同窓会東京支部総会    | グランドアーク半蔵門  |
| ◆6月5日(日)         | 移住・交流情報ガーデン      | 移住・交流情報ガーデン |
| ◆7月1日(金)予定       | 文京石川県人会・氷室の集い    | 加賀屋本郷店      |

## のとキリシマツツジ オープニングガーデン

4月下旬～5月中旬  
奥能登2市2町  
68箇所でお庭を公開します。



## 頑張る 奥能登人

◆メッセージ……  
千葉県と奥能登の二重生活で実家の樹齢350年の「のとキリシマツツジ」を世話をしています。永年「ツツジ守り」であった父親が昨年師走に他界したため、パトンを受け継ぎました。最初の冬を迎え30年ぶりの豪雪に「守る会」の皆さんと奮闘しました。丹精の成果がどうであるか、今年の花が楽しみなことです。



**池上権八さん**  
(珠洲市大谷町出身)

石川県指定天然記念物の「のとキリシマツツジ」を守る

【略歴】  
●昭和25年 珠洲市で生まれる  
●昭和44年 飯田高校卒、警視庁に入庁  
●平成26年 警視庁退官、石川県観光特使  
おいでください。

開花の予想は、5月10日前後です。皆さんオープンガーデンにおいでください。

**5/3(火) 第32回 奥能登 大谷川**  
**～4(水) 鯉のぼりフェスティバル** 珠洲

【会場】大谷川河口周辺  
【時間】3日 10:00～16:00、4日 10:00～15:30  
大谷川の河口付近に約450本の鯉のぼりが泳ぎます。空には大小色とりどりの鯉のぼりが風に吹かれてゆらゆら泳ぐさまは壮観そのもの。バーベキューや地場産品の販売、郷土芸能、鯉恋結婚式なども行われます。

【お問い合わせは】大谷公民館 TEL.0768-87-2222

## 奥能登

**5/13(金)～5/15(日)**  
**能登峨山キリシマ展示即売会** 穴水

【会場】上中集会所  
【お問い合わせは】  
穴水町観光交流推進室  
TEL.0768-52-3790

**能登** **5/2(月)・3(火)**  
**とも旗祭り**  
能登町小木

**5/2(月)・のとキリシマツツジフェスティバル**  
**3(火)** のと里山空港

オープンガーデン開催中のイベント情報 **能登町**

**5/8(日) 第30回 猿鬼歩こう走ろう健康大会**

【会場】能登町柳田 (柳田運動公園)

深紅の花「のとキリシマツツジ」を楽しもう！  
せせらぎコース(6km)はガイドが同行し、のとキリシマツツジの魅力をお伝えします。

走ろうの部 ハーフ 10km 5km, 3km	歩こうの部 健脚猿鬼コース 16km	歩こうの部 やませみコース 10km	歩こうの部 せせらぎコース 6km
-------------------------------	-----------------------	-----------------------	----------------------

歩こうの部は当日の申し込みも可能です。

【お問い合わせは】猿鬼歩こう走ろう健康大会事務局  
〒927-0695 石川県鳳珠郡能登町字松波13字75番地 能登町教育委員会事務局内  
TEL.0768-72-2509 FAX.0768-72-2393

## 春の行事

**輪島** **5/28(土)**  
**輪島・里山里海ウォーク 2016**

**6/4(土)・5(日) 輪島市民まつり**  
總持寺会場

桂文珍独演会

**花火大会**  
マリンタウン会場  
ギネス級の20分間に  
1万6000発打上!

### 事務局から

3月神代植物園で開催された「のとキリシマツツジ展」を見学に行きました。

このツツジは1600年代に霧島山から大阪、京都に渡り、江戸を経て全国に広がったといわれています。燃えるような深紅が本当に印象的でした。「能登」を冠した植物は唯一であり、地域の貴重な植物遺伝資源です。奥能登一帯で保全と育成が行われており、名実ともに能登を象徴する名花に郷土の誇りを感じています。

〔東京奥能登応援団〕 代表／光眞 章 副代表／下平 康次 事務局長／乙丸 秀次